



විභාර මහාදේවී බාලිකා විද්‍යාලය

කිරිබත්ගොඩ

අධ්‍යාපන පොදු සහතික පත්‍ර උසස් පෙළ විභාගය

ඡැවරුම (2) -13 ශේෂීය

ජපන් භාෂාව

විෂයංකය-: 87

ඡැවරුම

විභාග අංකය-:

13 ශේෂීය

2020 A/L

පහත තේරු සිංහල භාෂාවට පරිවර්තනය කරන්න.

つるの話

むかし、ある村に一人の貧乏な若者が住んでいました。いつも真面目に働いていましたが、生活は全然楽になりませんでした。ある日、いつもと同じように、山へ木を取りに行きました。家に帰る途中で野原の雪の中につるが倒れているのを見つけました。つるは羽にけがをして、苦しそうに鳴いていました。若者はけがをしたところを川の水で洗ったり、薬をつたり



して、助けてやりました。

元気になったつるは、何度もおじきをして、空へ飛び上りました。そして、若者の頭の上をゆっくり回ってから、山の向こうへ飛んで行きました。

に さんいち ゆき ふ よる わかもの いえ なか しごと
それから、二、三日たった、雪の降る夜、若者が家のなかで仕事をしてい
るとき戸をたたく音が聞こえました。

「このような夜遅く、だれでしょう」

おも わかもの と あ ひとり うつく
そう思いながら、若者は戸を開けてみました。そこには一人の美しい
むすめ た 娘が立っていました。

わたし しんりい いえ い とちゅう みち まよ
「私は親類の家へ行きましたが、途中で、道に迷ってしまいました。す
みませんが、ちょっとこの家に休んでもいいですか。」

たいへん なか はい やす さむ
「それは大変ですね。どうぞ中に入って、休んでいってください。寒か
ったでしょう。火のそばに来て、暖かいものを食べてください。」

よる しんせつ わかもの むすめ つぎ ひ あさはや
その夜、親切な若者はその娘をとめてあげました。次の日、朝早くから
むすめ しょくじ ようい いつしようけんめい いえ なか ようじ
娘は食事を用意したり、そうじをしたりして、一生懸命に家の用事を
ひ むすめ わかもの いえ しました。その日から娘はずっと若者の家にいるようになりました。

ひ むすめ わかもの い
ある日、娘は若者に言いました。

わたし とくべつ いと ぬの つく まち う
「私はこれから特別の糸で布を作ります。その布ができたら、町に売り
い まち ひとびと めずら ぬの たか か
に行ってください。町の人々は、珍しいその布を高く買ってくれるでしょ
う。でも、私が仕事をしているときは、部屋の中を見ないでください。」

むすめ へ や はい なか しごと
娘は部屋に入ったまま、ずっと中で仕事をしていました。そして、
いつしゅうかんご うつく ぬの も で わかもの ぬの まち も
一週間後に、美しい布を持って、出てきました。若者は、その布を町へ持
い う ひとびと
って行って、売りました。人々は、

み き めずら ぬの すば ぬの
「見たことも聞いたこともない珍しい布だ。このような素晴らしい布な
たか か

い たか ねだん か
と言つて、高い値段で買いました。

わかもの かね も よろこ かえ き むすめ うれ
若者がお金をたくさん持って、喜んで帰つて來たので娘も嬉しそうな
かお ひ わかもの かね ほ むすめ はたら
顔をしました。その日から、若者はお金がもっと欲しくなり、娘を働か
せるようになりました。娘は、だんだん顔色が悪くなつて、やせてきました
わかもの よろこ かお み ぬの つく づぶ
たが、若者の喜ぶ顔が見たくて、布を作り続けました。

ひ わかもの むすめ へ や なか み
ある日、若者は娘の部屋の中を見たくなりました。

「どうしてあのような美しい布ができるのでしょうか。ちょっとだけなら、
みてもかまわないでしょう。」

おも むすめ はたら へ や い わかもの なか み
と思って、娘の働いている部屋へ行ってみました。若者は中を見て、
びっくりしてしまいました。部屋の中では、やせたつるが自分の羽を
いっぽんいっぽんと ぬの つく じぶん はね
一本一本取つて、それで布を作っていました。



わかもの み し むすめ へ や で き しづ い
若者に見られたのを知つた娘は、部屋から出て来て、静かに言いました。

わたし へ や なか み やくそく み
あなたは私の部屋の中を見ないと約束したのに、見てしましたね。
わたし まえ たす はたら おも
私は前に助けていただいたつるです。あなたのために、働くこうと思って、
いえ き やくそく まも いつしょ
この家に来ました。でも、あなたが約束を守らなかつたので、もう一緒に
いることができません。」

むすめ な そと で い
娘は泣きながら、外へ出て行きました。

わたし わる ゆる わたし
 「私が悪かった。許してくれ。私のそばにいてくれ。」

わかもの むすめ お そと で とり な こえ そと
 若者が娘を追いかけて外へ出たとき、鳥の鳴く声がしました。外にはも
 う娘はいませんでした。夕方の空を白いつるが飛んでいるのが見えました。
 つるは、悲しそうに高い声で鳴きながら、夕やけの赤い雲の中に消えて行
 ってしまいました。

あたら ことば 新しい言葉

わかもの 若者	-තරණය	らく 樂	-පහසු / සතුවුදායක	とちゅう 途中	-අතරතුර
つる	-කොකා	はね 羽	-තට / පහාට	おじき	-ආචාර
戸	-ජෙර	まよ 迷	てしましました	-අතරම්වෙනවා.	
用事	-වැඩ	いと 糸	-තුල	ぬの 布	-වස්තරය / රෙද්ද
はたら 働く	かせる	- වැඩ කරවනවා	かおいろ 顔色	- පෙනුම / මුහුණේ ස්වරුපය	
いっぽんいっぽん 一本一本	- එකින් එක		やくそく 約束	- ගෙවරාන්දුව	
ゆる 許してくれ	- සමාව දෙන්න		いてくれ	- ඉන්න	
お 追いかける	- උහුබැඳ		夕やけ	- සැන්දි	
き 消えていく	- තොපෙන් යනවා				